「仲町スタンダード」（３・４年生）

<table>
<tr><td rowspan="5">全校として</td><td>あいさつ</td><td>○相手のかおを見て、元気よくあいさつする。
○あいさつの後に、れいをする。</td></tr>
<tr><td>朝会・しゅう会</td><td>５分前しゅう合で　口をとじて　れいをする　話す人の方を見る

○先生のごうれいで、たてよこをそろえて、せいれつする。

○放送朝会では、しせいを正して、話を聞く。
（全校朝会では、６年生のマーチングえんそうに合わせて、しっかりと足ぶみや行しんをする。）
○２倍の前へ、ならえでならぶ。
 </td></tr>
<tr><td>時間をまもる</td><td>○とう校や下校の時こくを守る。
★とう校時こく：８時５分～８時１５分
★下校時こく：　（月火）　１５時２５分　（金）３年　１４時３５分
（水）　１４時３５分　４年　１５時２５分
（木）　１５時３５分　（土）　１２時１０分

○じゅぎょうや休み時間などの時こくを守る。</td></tr>
<tr><td>教室いどう</td><td>○２倍の前へ、ならえで１れつにならんで行く。

○しずかに右がわを歩く。

○せんかには、たんにんの先生と行く。</td></tr>
<tr><td>しゅう合</td><td>○グーの合図で、だまって体いくずわりをする。

○チョキの合図で、だまって立つ。</td></tr>
<tr><td></td><td>しまい方</td><td>○ランドセルは止めをおくにして入れる。または、立てて入れる。
○ロッカーにしゅう字道ぐ、絵のぐ、けんばんハーモニカなどを入れる。
○体いくぶくろは、ろうかのフックにかける。
○上ばきぶくろは、はこに入れるか、ろうかのフックにかける。
○自分のぞうきんは、イスの下にせんたくばさみでつるすか、ぞうきんかけにかける。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3">学しゅう用ぐじゅんび</td><td>くつばこ</td><td colspan="2">○まわりの人ときょりをとってくつをはきかえる。

もちもの全ぶに、学年・クラス・名前をかならず記入する。

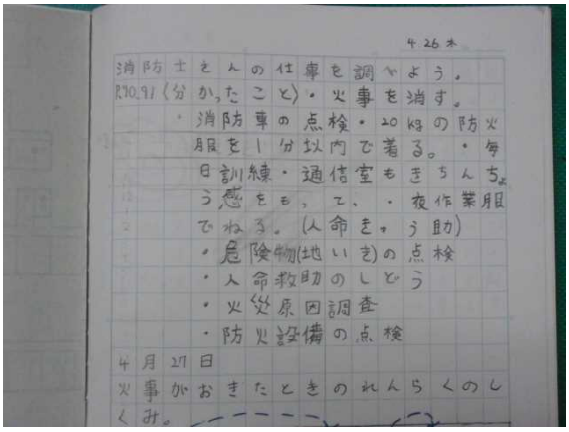
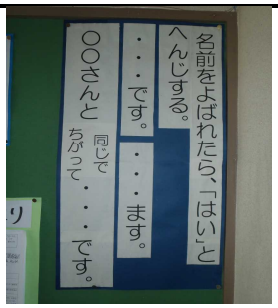
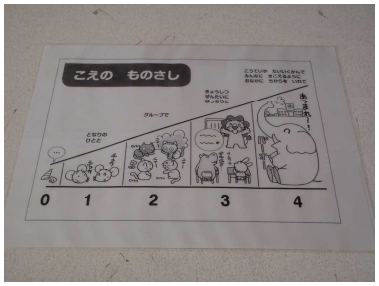
○上ばきは、つま先、かかとに名前を書く。
○つま先をおくにして、
きちんとそろえて入れる。

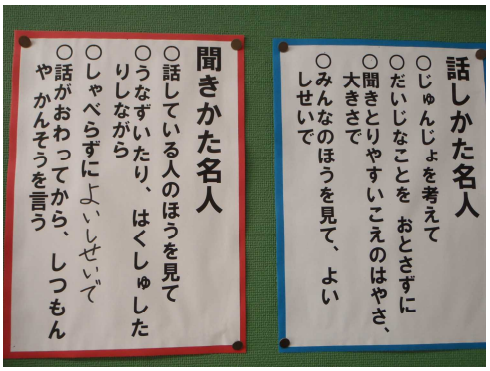
 </td></tr>
<tr><td>つくえの中</td><td>○左がわのはこ
★学校においていくもの。
はさみ・のり・色えんぴつ
コンパス・分どき・三角じょうぎ・
ビニールぶくろ（ごみを入れる用）
など

 </td><td>○右がわのはこ
★毎日家からもってきて、もち帰るもの。
教科書・ノート・ふでばこ。

 </td></tr>
<tr><td>ひっき用ぐ</td><td colspan="2">○はこがたのシンプルなふでばこ
○Ｂまたは２Ｂのえんぴつ４～６本、赤青えんぴつ、プラスチックけしゴム、
じょうぎ、（名前ペン）
※えんぴつは家でけずる。

○学習にひつようではないものはもってこない。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">じゅぎょう</td><td>じゅんび</td><td colspan="2">○チャイムちゃくせきでまつ。
○学しゅう用ぐをつくえの上に出して、すわってまつ。
○休み時間がおわったら、かならず手あらい・うがいをする。</td></tr>
<tr><td>はじめ・</td><td colspan="2">○じゅぎょうのはじめとおわり：①しせいを正す。
②先生を見てあいさつれいをする。</td></tr>
</table>

前	おわり	＜れい＞ 「これから、○時間目の○○の学習をはじめます。れい」（単元名を言う） 「これで、○時間目の○○の学習をおわります。れい」（感想を言う）
	すわり方	**「背すじをのばして 座る」** ○りょう足はつくえのあしの中に入れる。 ○上ばきをきちんとはく。
じゅぎょう中	ノートのつかい方	○きめられたノートをつかう。 ○先生から言われたことをまもって、ていねいに書く。 ○正しいえんぴつのもちかたで書く。 ○下じきをしいて書く。 ○じょうぎをつかってせんを引く。 ○日づけを書く。 ○書く場しょを考えて、見やすく記入する。 
	はつ言のしかた・話しかた	○ひじとゆびをのばして手をあげる。 ○名前をよばれたら、「はい。」とへんじをしてはつ言する。 ○聞こえる声で、はっきりと話す。 ○ていねいなことばづかいで話す。 ○話けいをさん考にして、ていねいに話す。 ○「声のものさし」をつかって話す。  

じゅぎょう		○友だちの考えとくらべたはつ言をする。 ＜れい＞「○○さんの考えにさんせいです。わけは・・。」 ○友だちの考えをわかろうとするはつ言をする。 ＜れい＞「○○さんにしつもんします・・。」
	話の聞きかた	＜聞き方名人＞で聞く ①今やっていることをやめる。 ②話し手を見る。 ③さい後まで聞く。 ④うなずきながら聞く。 ○同じ・さんせい・ちがう・はんたいなど、 自分のい見とくらべながら聞く。 
じゅぎょう後	かたづけ	○教科書・ノートなどをつくえの中にもどす。 ○みんなでつかったものは、かたづけて、手あらいをする。
きうしょく	じゅんび	○石けんできれいに手をあらい、ハンカチでふく。 ○白衣のボタンをすべてとめ、ぼうし、マスクをみにつける。 ○あいさつをして、はいぜんをうけとり、ゆっくり運ぶ。 ○毎日、清けつなナフキンをしく。 ○しずかに自分のものだけを配ぜんする。
	しょくじ中	○前をむいて、かんしゃの気持ちをもって食べる。 ○よいしせいで食べる。 ○すききらいなく、よくかんで食べる。 ○ごはんとおかずを交ごに食べる。
	かたづけ	○のこりをきれいに落としてから、さらをもどす。 ○はしやスプーンのむきをそろえる。 ○１時までに食じを終え、かたづける。 ○自分のものは自分でかたづける。
家てい	じゅんび	○家の人に手紙をわたし、れんらくちょうを見せ、時間わりに合わせて じゅんびする。 ※家の人がるすの時は、きめられた場しょにおく。
	学習	**＜家てい学習＞　（しゅくだい・自分の学習）** **目安時間　３年生　３０分以上** **４年生　４０分以上** ○毎日、自分から家てい学習をする。 ＜れい＞ しゅくだい、計算ドリル、かん字ドリル、先生が作ったプリントなど

※下校後は、わすれ物があっても取りに来ない。